

医療法人済恵会 広報誌

オアシス68号

広報誌オアシス 制作 広報委員会
〒379-0116 群馬県安中市安中3532-5
Tel (027) 382-3131 FAX (027) 382-6568



デイサービス“さくら”・居宅介護支援事業所“さくらんぼ”あとは6/1オープンを待つのみです

地域かかりつけ医として

寒く厳しかった冬も去り、一気に春爛漫の季節になりました。皆さんお変わりありませんでしょうか。医療法人済恵会では今年も多く有望な新人を迎えることができました。准看護師から看護師国家試験に合格した4人をはじめ、准看護師資格取得者が4名また老人保健施設めぐみでは介護福祉士の資格合格者が4名を数え、当法人では介護に携わる者の90%以上が介護福祉士の有資格者となりました。これは介護を受ける利用者さんにとってはとっても安心出来ることと自負しております。またデイサービス“さくら”も6月1日には開所予定となっております。松井田地区など安中西部の利用者さんにとっても通いやすくなるかと思えます。理学療法士が“さくら”には常勤しており、法人全体では理学療法士、作業療法士を増員しております。更なるリハビリテーションの充実を目指していききたいと思っております。

当院の使命として救急医療は大きな柱の一つです。平成24年度約700件の救急車の依頼があり当院で受けられた実績は470件余りでした。受けられない最も大きな理由は専門科ではない、手術中などでした。また高崎総合

医療センターなど地域の中核病院へお願いした患者さんの数は、高崎総合医療センターが221人、富岡総合病院が173人、群馬大学附属病院が74人など当院からの紹介患者さんも非常に多くなっております。このことは一つの病院では進歩した医療全体を全て網羅し治療することは不可能であることを意味します。地域に根ざした医療を目指す当院としては、診断までは出来るだけ早く、そして的確な診断のもと最適な治療を選択して頂くことをさらに心がけていきたいと考えております。また中核病院などで治療が済んだ患者さんが在宅に帰られた後も、かかりつけ医として患者さんが決して迷うことなく治療が継続できるように心がけていきたいと思えます。ちなみに平成24年度は高崎医療センターからは87人、富岡総合からは79人、群馬大学からは61人の患者さんの紹介を頂きました。地域の病院診療所が中核病院としっかりスクラムを組み住民の方々の健康を守る、そんな姿勢で今年度もスタートしたいと考えております。よろしくお願いたします。

病院長 須藤 英仁



平成25年度の目標



事務長
林 謙一

皆さん、こんにちは。今年のさくらは早かったですね。お花見、楽しめましたか？

さて、当法人では、6月1日にデイサービス『さくら』が安中市築瀬に新規オープンします。理学療法士や作業療法士、言語聴覚士による充実したリハビリを行えます。天窓を備えた明るい浴室には特別浴（機械浴）も備え、ゆっくりと入浴出来るかと思えます。

また、第一興商より生活総合機能改善機器・エルダーシステム（通信カラオケ）も導入しましたので、体操プログラムやカラオケを楽しんで下さい。『さくら』スタッフによるとレクリエーションにて、焼いて食べたり、作ったり、調理をしたりと色々な計画を立てているとのことです。

なお、今までお迎えにあがれなかった地域も今後は可能になるかもしれませんので、ぜひお問い合わせください。たくさんの方の利用をお待ちしております。

同じく、6月1日にデイサービス『さくら』内に居宅介護支援事業所『さくら

んぼ』もオープンします。今まで居宅介護支援事業所『こかげ』でケアプランを作成していたケアマネージャーが配置される予定ですので、介護保険等に関することなど『さくらんぼ』『こかげ』ともに、どんどんご気軽にご相談下さい。

さて、今年も新たに学校を卒業し、資格を取った新人が入職しました。理学療法士2名、介護福祉士1名、診療録管理士2名が加わり、法人内のリハビリスタッフは30名を越え、看護部に続く大所帯となりました。歩行補助具『ロボットスーツ HAL®』（県内3台）もありますので、ぜひご利用下さい。

また、働きながら資格取得を目指していた職員も、正看護師4名、准看護師4名、介護福祉士6

名が合格しました。『めぐみ』では介護福祉士の資格を持った職員が大多数を占めるようになりました。

今年度も医療・介護で連携し、皆さまの期待に応えられるようチャレンジをしていきますので、どうぞよろしくお願い致します。



上：さくら内部

左：さくら風呂場

一般病棟の取り組みについて



看護師長 佐藤 明美

皆さんこんにちは。今年は春の訪れが早く、新緑も芽吹いてまいりました。新病院となって早いもので5年が経過しようとしています。当初は戸惑っていた電子カルテにも慣れ病院の業務もまざまざ落ち着いて行えている今日この頃です。当院一般病棟では7対1の看護配置で患者さん7人に対し看護師が1名配置されています。患者さんにとって“よりよい看護”を提供できるように私たちも様々な取り組みを行っておりますが、今回はその取り組みについてご紹介させていただきます。

まず一つ目は毎週水曜の朝に行っている勉強会です。看護師の知識向上は患者さんに“よりよい看護”を提供するためには欠かせない事です。院長の協力のもと毎週欠かさず続けていくことで出席者も徐々に定着してきました。看護師自身のためにもなる事なので、絶対に続けていきたいと思っております。

二つ目は看護チームのリーダーを一人

の看護師が一週間継続して行うことです。私たちが行っている看護は24時間365日休みなく継続させていかなければなりません。入院生活において日々担当する看護師が変わっていく事は、患者さんにとって不安な事でしょう。しかし、看護師は2交替勤務でローテーションを行っていかなければなりません。そこで、一人のチームリーダーが一週間継続して勤務することで、患者さんを深く理解し、継続した治療と看護を提供できると考えました。今年の3月から開始し、まだ1カ月程度ですが、チームリーダー業務を経験した看護師に話を聞くと、おおむね患者さんのことを理解し、「次に何をしたらいいのか」「退院するまでにどんな準備が必要か」などのことを考える事もでき、今までの漫然とした交替勤務よりもやりがいがあるという意見でした。この意見が聞けた時、私はこの取り組みに挑戦したことは正解だったと感じました。この効果が看護部内に留まらず、“よりよい看護”として患者さんの満足、つまりは須藤病院に入院してよかったと実感して頂けるように今後もやり続けていきたいと思えます。

最後に、私たち職員は“皆さんのすぐそばにいて頼りにされる病院であり続ける”という基本理念にそって今後も努力し続けていきます。今後もよろしくお願い致します。

医療法人 済恵会 基本理念

私たちは地域の皆様に支えられ、今日までまいりました。

私たちの使命は、人生で最も大切な、皆様の心身の健康を守っていくことです。

そして、ともに喜び、ともに楽しみ、時にはともに悲しみ、しかしまた元気を取り戻し、皆様と一緒に充実した人生を歩んでいくことです。

常に皆様のすぐそばにあり、頼りにされる病院であり続けたい。これが私たちの基本理念です。

さくら・さくらんぼ 内覧会開催のお知らせ

～平成25年6月1日 開設予定～

安中市築瀬に新規開設予定のデイサービス（通所介護）**さくら**と居宅介護支援事業所（ケアマネージャーの事業所）**さくらんぼ**は6月1日の開設を目指して着々と準備を行っております。

デイサービス **さくら** は日帰りの介護施設です。介護認定1～5又は要支援1・2の認定を受けている安中市内の方であればご利用可能です。サービス内容としては、送迎（※要相談）・入浴・個別機能訓練（リハビリ）・食事提供・レクリエーション・介護相談等

です。デイサービス **さくら** の一番の特徴は、個別機能訓練の対応スタッフが、須藤病院の理学療法士・作業療法士・言語聴覚士とプロ中のプロが対応する点です。

以上簡単ですが、デイサービス **さくら** の紹介をさせて頂きましたが、紙面で読むより実際に皆さまの目で直接施設をご覧いただくために、内覧会を開催する運びとなりました。

多くの皆様のご来場をお待ちしております。

5月10日（金）午前10時から午後4時まで

5月11日（土）午前10時から午後4時まで

5月12日（日）午前 9時から午後3時まで

上記の3日間内覧会を行いますので、どうぞお越し下さい。
当日は、さくらの相談員さくらんぼ・こかげのケアマネが利用相談にも対応致します。

問い合わせ

平日9時～18時 027-382-7281

（居宅支援事業所こかげ）

さくら・さくらんぼ準備室

担当 大澤 勝子

